

## 四小 教育活動についてのアンケートについて

副校長 勝呂 創太

1月22日・23日に行われた3学期学校公開には延べ524人の方にお越しいただきました。子供たちのほりきった顔が印象的でした。お時間をつくってご参観いただきましたことを心より感謝いたします。

さて、12月実施の保護者アンケートの回答をまとめました。本校の子供たちがよりよい学校生活を送るために、皆様からいただいたご意見を次年度の学校運営に生かしていきたいと考えております。ご協力いただきありがとうございました。



### I 項目ごとの回答の結果（回答数177、回答率28.5%）

（右の二次元コードからアンケートのグラフをご覧になれます）

⇒⇒⇒⇒⇒

#### 【1 相談しやすい体制づくり】

約90%の肯定的な回答で、昨年度から約3ポイント増加しました。まなびポケットを通じて「相談室だより」、長期休業前に相談窓口を示した「一人で悩まず、相談しよう」、学校HPの「こまったときは」などを周知しております。今後も、定期的に情報を更新していきます。

#### 【2 授業改善、ICT機器の活用】

約86%の肯定的な回答で、昨年度と比べ4ポイント増加しました。自由記述欄には、「国語力がついてきて、たくさんのことわざを覚え意欲的に勉強をしています。」とのご意見がありました。ICT機器を活用していく場面とノートに書く場面のバランスを取りながら授業改善に取り組んでいきます。

#### 【3 体験活動、地域人材活用】

約82%の肯定的な回答で、昨年度と同様の傾向でした。自由記述欄には、「はげの森美術館鑑賞、ゴミ処理施設見学、視覚・聴覚障害者の方の講演など子供の豊かな心を育む為の活動を有難く思っています。」とのご意見がありました。

#### 【4 コミュニティ・スクールづくり】

約86%の肯定的な回答で、昨年度と同様の傾向でした。四小地域学校協働活動、放課後子供教室にご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

#### 【5 タイムリーな情報発信】

約97%の肯定的な回答で、昨年度に比べ肯定的な回答の割合が約2ポイント増加しました。自由記述欄には、「まなびポケットでの配信になってからタイムリーに情報を知ることができ、とても助かっています。データ配信により家庭内での共有もしやすいです。」とのご意見がありました。

#### 【6 異年齢集団活動、道徳教育・人権教育】

約82%の肯定的な回答と昨年度と同様の傾向でした。「わからない」の回答が12%ありました。本校の特色として高学年が遊びを企画・実施する異年齢集団活動「なかよしタイム」を年間で開催しています。

#### 【7 読書活動の充実】

約93%の肯定的な回答をいただきました。PTAや保護者の皆様にご協力いただき継続している読み聞かせについて感謝申し上げます。また、図書ボランティアとPTAサークル「ことのは」のメンバーを募集中です。興味のある方は、ぜひお越しください。

#### 【8 環境教育、ハチドリプロジェクト】

約88%の肯定的な回答と昨年度と同様の傾向でした。ハチドリプロジェクトは、各学級や委員会活動を通して、児童が環境問題について自分事として取り組む活動です。引き続き、子供たちからのアイデアをかたちにできるよう指導を工夫していきます。

#### 【9 体力向上の推進】

約94%の肯定的な回答で昨年度と比べ3ポイント増加しました。体育の授業を始め長縄チャレンジ、持久走週間、体力アップウィークなどの取組で体力の向上を図っていきます。

#### 【10 学校のきまりを守っている】

約94%と肯定的な回答と昨年度と同様の傾向でした。朝会や学級での指導に加え、地域の皆様からいただいた日常生活における指導も随時行っていきます。

#### 【11 学校生活が楽しい】

約93%の肯定的な回答で、昨年度と比べ6ポイント増加しました。5.1%の方に児童が学校生活を楽しくしていないと感じられていることを真摯に受け止め、一人一人に寄り添った教育や教育相談体制の充実を図っていきます。

## II 主な感想

記述の欄にお寄せいただいた主な感想をまとめましたのでご覧ください。

- (運動会・学習発表会) 運動会の表現や学習発表会では素晴らしいものを見せていただき、大変感動しました。担任の先生はまなびポケットで毎日授業の様子を配信するなど ICT を駆使されていて、とても役立っておりますが、働き過ぎなのではと心配です。
  - (運動会表現の再発表) 運動会の欠席が多かったが、再度発表の場をつくっていただけて全員揃った迫力はやはり違うなあと嬉しい気持ちでした。
  - (運動会のお知らせ) 今年度は運動会の延期やインフルエンザによる学年閉鎖もありましたが、お知らせもタイムリーかつ丁寧であり、本当に助かりました。これからも子ども達にとって楽しいこと、嬉しいこと、自信につながることで、悔しいこと、たくさんの経験ができる学校であるよう願っています。
  - (学習発表会) 子供たちが自ら考え、友達と協力しながら主体的に取り組む方針がとても良かったです。
  - (学習指導) 子供達がどうやったら楽しく勉強に取り組めるか、どのように伝えたら友達と素敵な関係を築いていけるか等「なにかをする」ということ以上に大切なことを様々な角度から考え伝えていただいていることに感謝しています。勉強ももちろん大切ですが、考え方(思考の持っていく方)を集団のなかで学んでいけることはとても良い経験になると思います。
  - (教員の働き方) 先生方のことに関してですが、急に退職される方がいたり人数がぎりぎりの状態であったり、ご自身の子育てと両立されて大変な中でも、児童のことを手厚く見守ってくださっていると感じています。
  - (教員の働き方) 教職員が働きやすいように、働き方改革を進めていられっていますが、病休で長期休む教職員が多いように感じます。以前はこんなに多くなかったように思います。
  - (教員の働き方) とても信頼できる先生方で学ぶ楽しさや道徳的な部分なども学校生活を通して教えてくださっていると感じています。先生方が働きやすい環境が整えられれば、子どもたちにも必ず良い影響があると思います。今後も先生方の働き方改革と子どもたちへの教育の質向上の両立を願っております。
  - (学校経営) いい先生方が多くいらっしゃいますが、学校としての方針、対応など、威圧的といいますか、見えない壁を感じます。
- ⇒ 多くの皆様から教員への励まし、PTAや地域ボランティア、コミュニティ・スクール委員への感謝などたくさんの温かいお言葉をいただきました。教育活動に携わる者にとって大きな励みとなります。一方で、教員の働き方に関する心配、学校の方針・対応への感想なども寄せられました。本校のめざす学校像に向けて教育の質の向上と教員の働き方のバランスよく進められるよう検討を続けていきます。

## III ご意見・ご要望について (□ご意見・ご要望 →回答)

記述の欄にお寄せいただいた主なご意見と回答をまとめましたのでご覧ください。

ご覧いただき、本校の教育活動に対する考え方を共有していただければ幸いです。



### 授業と行事のバランス

- 保護者が観るような運動会や発表会などを重視しすぎているのか、子どもの心身を疲れさせることがやたらと多い印象です。(中略) スケジュールと完成度のはざままで先生も心の余裕がなくなり、学校の雰囲気も殺伐としてしまい双方にとって不幸だと思います。(中略) 既存のものを減らすことで不満を言う者もいると思いますが、それは仕方ないと思います。先生の働き方改革を進めるためだけでなく、保護者の都合に迎合するでもなく、振り回されて従わざるを得ない子どもたちの負担を一番に考えた方がいいと思います。
  - 各行事について準備や練習に占める時間が大きいと感じています。特に運動会は学校が推奨している準備期間よりも早く開始し、通常授業が疎かになっているように見受けられました。(中略) 学習がスムーズな子とそうでない子との差が広がっている印象を受けます。
- ⇒ 貴重なご意見ありがとうございます。本校においては「児童の心身の健康と安全」、「児童の学びの充実」、「教職員の健康と子供と向き合う時間の確保」を最優先にバランスを計りながら次年度の行事予定を計画していきます。

「児童のためになるか」、「児童が何を身に付けるか」という行事の目的に立ち返り行事の内容を検討していきます。次年度は、運動会を春に実施するという大きな変更を行い、連続する行事を減らすなどの重点化を一層図っていきます。

### 運動会の内容

- 競技中心とありましたが、中学年以上は学校生活にも慣れていていると思われるので、表現はぜひやってもらえたらと思います。
- ⇒ ご意見ありがとうございます。次年度につきましては春運動会開催の初年度であることから、1年生から5年生は長時間の練習が必要な表現発表をやめ、全力走と団体競技を実施いたします。今後、運動会を通してコーナー等の走り方の指導や学級づくりに重点を置くとともに、競技を工夫する態度や主体性等の育成を目指していきます。6年生は表現の発表と、もう一種目については子供の声を聴きながら決定する予定です。最終的には児童の実態を鑑み、新年度が開けてから各学年で決定していきます。

## 行事の日程

- 幼稚園と連絡を取り合って行事の重なりを避けてほしいです。
- ⇒ 申し訳ございませんでした。行事の日程については、移動教室、他の行事や気候、中学校との関係を鑑みると自ずと絞られてくる現状です。できるだけ行事が重ならないようにしていきます。

## 授業の教え方

- 現在、学習の進め方にクラスごとの違いが見られる点が気がかりです。
- ⇒ 学習の進め方に大きな違いが出ないように、各学年主任を中心に打合せを行いながら進めていきます。また、本校の校内研究では、児童への生活指導や授業の進め方を研究推進部でまとめ、どの学級でも共通して指導する内容や子供の主体性を発揮させる場面を研究しているところです。教職員の共通理解の下、指導方法の一貫性を保っていきます。

## クラス替え

- 色々なタイプの間人がいてこれから社会に出てそれぞれの環境に応じて適応して行かないといけないので、学校生活において毎年クラス替えがあったほうが良いと思います。
- ⇒ 自分らしさを大切に、互いを尊重し合い「多様性と調和」していく社会を形成していく上で、様々な人と交流できる学校は大切な学びの場です。現在、近隣市や市内において全学年でクラス替えを実施している学校が多数派です。毎年学級編成を行い、いろんな友達や担任と接することは、子供たちにとって多様な価値観に触れる機会となります。また、新しい集団で新しい気持ちで進級できることは、チャレンジする気持ちを高めることにつながります。一方で2年間同じ友達と過ごす中で、だんだんと互いのよさを理解し合い、互いのよさを活かす集団活動や折り合いの付け方を学ぶこともあります。一人一人の活躍の機会をどのようにもたせるかを考えながら、よりよい集団づくりを行っている側面があります。
- 本校は、令和8年度4月については従来通りに2・3・5年でクラス替えを実施します。学校としては、教職員と対話を重ね、コミュニティ・スクール委員会でも検討を行い、慎重に学級編成の変更について決定していきたいと思います。子供たちの気持ち、担任の学級経営方針、教科担任制の導入方法、PTA活動等の見通しを考え、令和9年度以降に学級編成を変更する場合は、前年度の早い段階でご説明いたします。

## クロームブックの活用

- クロームブックを自宅学習でもっと活用出来るようになると嬉しいです。
- ⇒ 貴重なご意見ありがとうございます。児童の実態や発達段階に応じた活用方法を検討していきます。現在、長期休暇に合わせて端末を持ち帰れるようにしています。また、各学年の状況に応じて宿題等で活用している学級もあります。宿題については、児童の主体性を尊重した宿題がない学校、ICT機器を活用した宿題の実施など様々な先行事例を元に、本校の子供に沿ったかたちを検討していきます。しかしながら鉛筆を使ってノートに書くことは、これからも大切に継続していきます。
- インフルエンザ等で登校停止の時なども、既に良くなって元気な時に自宅で学校と同じ様に学習時間を取らせるのは難しいので、ONLINEで授業の様子が見られるになるなど、クロームブックを使える幅があると自宅学習に取り入れられるので嬉しいです。
- ⇒ その都度、個別に対応いたします。ご相談ください。

## まなびポケットの配信

- 学校だよりだけでなく学年だよりも載せて欲しいです。
- ⇒ 学年だよりも載せて配信できるよう準備を進めていきます。



## 個人面談の日程の配布

- 職場に休暇申請をしなければならないため、個人面談の日程をもう少し早く出して欲しい。また、担任の先生が面談不可能な日も早く知らせて欲しい。
- ⇒ 個人面談のお知らせを早めに配布できるよう準備を進めていきます。

## お知らせ

【パブリックコメント】小金井市学校施設長寿命化計画改定版(案)に対する皆さんの意見を募集しています。

**配布・閲覧場所** 小・中学校、市役所第二庁舎(庶務課、広報秘書課広聴係、情報公開コーナー)、図書館本館、公民館各館、総合体育館、栗山公園健康運動センター、東小金井駅開設記念会館、婦人会館及び保健センターでご覧いただけるほか、市ホームページでも公開します。

**提出期間・方法** 令和8年1月23日(金)～令和8年2月24日(火)、住所・氏名・計画名「小金井市学校施設長寿命化計画改定版(案)」を明記し、庶務課へ直接または郵送(必着)、ファクスで送付してください。また、市ホームページに掲載する専用フォームでも送付できます。



市ホームページ

### 問合せ・送付先

〒184-8504 住所不要  
小金井市教育委員会 学校教育部 庶務課  
電話：042-387-9871  
FAX：042-383-1133



パブリックコメント回答フォーム

## 2月 学校行事・下校予定時刻

\* ( )…該当する学年 \* 行事の実施時間は、「1校時」は「1H」のように表記しています。\* 予定を変更する場合は、まなびポケットで連絡させていただきます。

日	曜	朝の時間	学校行事	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	日								
2	月	読書	読み聞かせ (3 4年)						
3	火	全校朝会	安全指導 新1年生保護者会 (1 2年 4時間授業)						
4	水	運動集会	体力Uweek (中休み) 始 小金井教育の日 (全学年 4時間授業)						
5	木	学習・外1・3・6年	笑顔と学びの体験活動 (観劇) (1 2年) 3 4 H						
6	金	学習・外2・4・5年	中学校訪問 (6年)						
7	土								
8	日								
9	月	読書	読み聞かせ (1 5年) ユニセフ募金						
10	火	全校朝会	体力Uweek (中休み) 終 図工授業「竹取物語」(6年) 終						
11	水		建国記念の日						
12	木	学級							
13	金	短縮	全学年 4時間授業日 小中連携日 (前原小学校研究発表会)						
14	土								
15	日								
16	月	読書	読み聞かせ (4 6年)						
17	火	全校朝会	冬のなかよし遊び 3 H						
18	水	ボランティア集会	委員会活動						
19	木	学習・外1・3・6年	読み聞かせ (2年)						
20	金	学習・外2・4・5年	卒業式時程開始 読み聞かせ (1年) 社会科見学 (6年 <b>弁当持参</b> )						
21	土								
22	日								
23	月		天皇誕生日						
24	火	全校朝会							
25	水	長縄チャレンジ	クラブ活動 (3年クラブ見学 5時間授業)						
26	木	学習・外1・3・6年							
27	金	学習・外2・4・5年	6年生を送る会 3 4 H						
28	土								
3/1	日		PTA運営協議会						
2	月	読書	保護者会 (6年)						
3	火	全校朝会	保護者会 (4年) 成長を振り返る会 (4年) 5 H各教室						
4	水	長縄チャレンジ	6年生を送る会動画視聴 クラブ活動 (最終)						
5	木	学習・外1・3・6年	保護者会 (2年)						
6	金	学習・外2・4・5年	保護者会 (1年) PTA資源回収日						
7	土								
8	日								
9	月	読書	保護者会 (5年) 卒業式会場準備 (5年)						
10	火	全校朝会	安全指導 保護者会 (3年)						



\* 登校時間は 8 : 15 ~ 8 : 20 としています。この時間に教室に着くように登校させてください。

\* 3学期は避難訓練を予告なしで実施します。そのため、3学期の学校だよりでは避難訓練の日程を掲載しません。

\* 図工「竹取物語」2月は2・3・9・10日に行います。

\* ユニセフ募金は、8 : 15 ~ 8 : 25 に教室で集めます。専用の募金袋が当日までに配布されます。

\* 体力Uweekでは、児童の体力向上を目的に、運動委員会の児童が提案する遊びに取り組みます。

\* 2月6日(金)の中学校訪問(6年)は、中学校によって終了時刻が違うため、16:00頃の下校をご予定ください。

\* PTAおはなしサークルことのはによる「しゃべり場」を、3月6日(金) 9 : 00 ~ 12 : 00 第2会議室で行います。

\* 「楽しい四(放課後子ども教室)」の詳細については、右の二次元コードよりご参照ください。 →→→→→→→→

